



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月4日

上場会社名 株式会社アドヴァングループ 上場取引所 東  
 コード番号 7463 URL http://www.advan.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末次 廣明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部 (氏名) 山入端 元喜 TEL 03-3475-0394  
 四半期報告書提出予定日 2022年7月29日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,564	0.5	903	△10.4	3,549	169.1	2,436	168.7
2022年3月期第1四半期	4,539	5.2	1,008	△7.1	1,319	△17.1	906	△15.7

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 2,446百万円 (175.1%) 2022年3月期第1四半期 889百万円 (△10.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	63.68	—
2022年3月期第1四半期	22.43	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	60,725	42,671	70.3	1,130.68
2022年3月期	57,468	42,658	74.2	1,007.30

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 42,671百万円 2022年3月期 42,658百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	9,000	3.7	2,000	7.2	2,180	△15.3	1,450	△18.0	36.42
通期	20,000	13.9	4,800	25.3	5,150	△16.3	3,400	△16.8	85.39

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	53,812,692株	2022年3月期	53,812,692株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	16,072,946株	2022年3月期	13,996,946株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	38,258,746株	2022年3月期1Q	40,415,826株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかながらも回復に向けた動きを見せる一方で、急激な円安による金融市場の変動や資源・エネルギー高による消費への影響が懸念されており、更には長期化が見込まれるウクライナ情勢などを要因に、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このようななか、当社グループはカタログ価格の改定や商品ラインナップの強化といった対策を講じることで、業績の向上に努めてまいりました。

また、本社および支店のショールーム施設の拡充を図るため、設備投資も積極的に進めてまいりました。加えて、第2四半期以降に向けての物流網、生産設備への投資計画も進めております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は4,564百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は903百万円（同10.4%減）となりました。

当社は商品仕入れ時の為替変動リスクを回避するために長期にわたる為替予約を行っております。これに係る影響として、当第1四半期連結累計期間末の洗い替え処理によるデリバティブ評価益として2,106百万円（前年同期は211百万円の評価益）を計上いたしました。この結果、経常利益は3,549百万円（前年同期比169.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,436百万円（同168.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産負債の増減

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は前連結会計年度末に比べ3,256百万円増の60,725百万円となり、また、負債総額は前連結会計年度末に比べ3,244百万円増の18,053百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ12百万円増の42,671百万円となり、この結果、自己資本比率は70.3%となりました。

#### ②連結キャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ△658百万円減の8,905百万円となりました。なお、当四半期連結会計年度期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

##### （営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金△295百万円（前年同四半期は793百万円の収入）となりました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益3,540百万円、棚卸資産の増加400百万円、法人税等の支払い1,224百万円などによるものです。

##### （投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は1,686百万円（前年同四半期は82百万円の支出）となりました。その主な内訳は定期預金の預入による支出1,159百万円、有形固定資産の取得による支出522百万円などによるものです。

##### （財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は999百万円（前年同四半期は1,148百万円の支出）となりました。その主な内訳は、長期借入金の借入による収入4,000百万円、自己株式の取得による支出1,643百万円、長期借入金の返済による支出560百万円、配当金の支払い796百万円などによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。特に経常利益、親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益は、為替の変動によりデリバティブ評価損益が生じた場合、その影響を受けることとなります。現時点において、2022年4月6日の「2022年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,999,650	13,501,238
受取手形、売掛金及び契約資産	4,537,794	4,407,764
商品	2,928,659	3,314,051
原材料	—	14,774
その他	1,192,146	1,860,297
貸倒引当金	△643	△634
流動資産合計	21,657,607	23,097,491
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,403,969	7,216,337
土地	23,097,451	23,089,651
その他(純額)	761,258	1,249,898
有形固定資産合計	31,262,678	31,555,886
無形固定資産	94,032	80,703
投資その他の資産	4,453,932	5,991,036
固定資産合計	35,810,643	37,627,625
資産合計	57,468,250	60,725,117
負債の部		
流動負債		
買掛金	962,668	1,030,671
1年内返済予定の長期借入金	1,974,588	2,374,584
未払法人税等	1,349,674	1,057,280
賞与引当金	97,000	148,000
その他	766,750	630,912
流動負債合計	5,150,681	5,241,449
固定負債		
長期借入金	9,602,433	12,642,124
役員退職慰労引当金	33,941	33,941
その他	22,210	136,134
固定負債合計	9,658,585	12,812,200
負債合計	14,809,267	18,053,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,500,000	12,500,000
資本剰余金	4,922,559	4,922,559
利益剰余金	36,092,183	37,732,170
自己株式	△10,972,054	△12,610,018
株主資本合計	42,542,687	42,544,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,295	126,756
繰延ヘッジ損益	—	—
その他の包括利益累計額合計	116,295	126,756
純資産合計	42,658,983	42,671,467
負債純資産合計	57,468,250	60,725,117

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,539,700	4,564,521
売上原価	2,556,808	2,670,866
売上総利益	1,982,892	1,893,655
販売費及び一般管理費	974,061	990,016
営業利益	1,008,831	903,639
営業外収益		
売電収入	37,083	44,765
デリバティブ評価益	211,428	2,106,136
為替差益	19,155	437,573
受取運賃収入	38,094	65,002
その他	21,995	25,325
営業外収益合計	327,757	2,678,802
営業外費用		
支払利息	6,964	11,909
売電原価	10,415	9,924
その他	181	10,750
営業外費用合計	17,562	32,585
経常利益	1,319,026	3,549,856
特別利益		
固定資産売却益	11	15
会員権売却益	2,436	—
特別利益合計	2,447	15
特別損失		
固定資産処分損	0	9,720
特別損失合計	0	9,720
税金等調整前四半期純利益	1,321,474	3,540,152
法人税、住民税及び事業税	424,976	988,527
法人税等調整額	△10,121	115,321
法人税等合計	414,855	1,103,849
四半期純利益	906,618	2,436,302
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	906,618	2,436,302

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	906,618	2,436,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,601	10,461
繰延ヘッジ損益	△25,388	—
その他の包括利益合計	△16,786	10,461
四半期包括利益	889,832	2,446,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	889,832	2,446,763
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,321,474	3,540,152
減価償却費	189,583	174,891
賞与引当金の増減額(△は減少)	52,500	51,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,731	△8
受取利息及び受取配当金	△9,635	△15,974
支払利息	6,964	11,909
為替差損益(△は益)	436	△324,668
デリバティブ評価損益(△は益)	△211,428	△2,106,136
投資有価証券売却損益(△は益)	—	—
固定資産売却益	△11	△15
固定資産処分損	0	9,720
売上債権の増減額(△は増加)	16,606	130,030
棚卸資産の増減額(△は増加)	△65,647	△400,167
仕入債務の増減額(△は減少)	102,097	67,206
その他	△27,746	△213,069
小計	1,372,462	924,870
利息及び配当金の受取額	9,635	15,974
利息の支払額	△6,976	△11,909
法人税等の支払額	△581,906	△1,224,758
営業活動によるキャッシュ・フロー	793,215	△295,823
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△1,159,641
有形固定資産の取得による支出	△69,992	△522,044
投資有価証券の売却による収入	—	—
投資有価証券の取得による支出	△4,695	△4,957
その他	△7,934	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,622	△1,686,574
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	4,000,000
長期借入金の返済による支出	△560,325	△560,313
自己株式の取得による支出	△75	△1,643,696
配当金の支払額	△587,994	△796,313
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,148,394	999,676
現金及び現金同等物に係る換算差額	△436	324,668
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△438,238	△658,052
現金及び現金同等物の期首残高	10,711,023	9,563,388
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,272,784	8,905,335

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他 (注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,275,218	26,675	237,806	4,539,700	—	4,539,700
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	534,183	374,727	908,911	△908,911	—
計	4,275,218	560,859	612,534	5,448,611	△908,911	4,539,700
セグメント利益	1,033,198	347,509	98,939	1,479,646	△470,816	1,008,831

(注) 1. 「その他」の区分は、ホームセンターへの卸売り販売事業及び当社商品の出入庫事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△470,816千円には、セグメント間取引消去△57,571千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△413,245千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額(注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他(注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,325,723	25,291	213,506	4,564,521	—	4,564,521
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	517,727	402,153	919,881	△919,881	—
計	4,325,723	543,019	615,660	5,484,402	△919,881	4,564,521
セグメント利益	814,731	307,976	96,174	1,218,881	△315,244	903,639

(注) 1. 「その他」の区分は、ホームセンターへの卸売り販売事業及び当社商品の出入庫事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△315,244千円には、セグメント間取引消去104,841千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△420,086千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。